

たびレジ

パスポートの準備とともに登録を。 「もはや海外旅行の常識です」

〈たびレジ〉は、外務省が運営するメール配信サービス。ウェブで登録をすれば外務省が発信する渡航地の安全情報を無料で入手でき、万一の時は迅速な支援が受けられるようになる。世界中を飛び回るコラムニスト、中村孝則さんに、〈たびレジ〉登録の有用性についてお話いただいた。

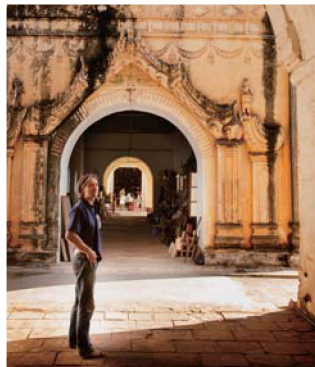


Photo by Shigeru Kunita

中村孝則 なかむら・たかのり

コラムニスト。1964年神奈川県生まれ。国内外を多数取材し、ファッションや美食を中心としたラグジュアリー・ライフをテーマに執筆活動を行う。テレビ番組の企画、講演活動にも積極的。2013年より「世界ベストレストラン50」「アジアベストレストラン50」の日本評議委員長を務める。剣道教士七段、茶道教授。

ミャンマーの寺院を取材中の中村さん。事前の情報収集次第で、取材成果も変わるという。



中村孝則さんは、高級リゾートやクルーズ等の取材で世界各地に足を運んでいる。時には、情勢が安定していない国を訪れることも。15年ほど前、黒海を周遊する豪華客船の乗船取材に出かけた時のこと。ウクライナのオデッサに寄港した際、中村さんはひとりで街を散策した。

「人気がないところで数人の男たちに囲まれてしまい、金品を要求されました。クルーズ客を狙った強盗団だったようです。このときは運よく事なきを得ましたが……。地区ごとの治安情報を把握できていれば、もっと注意できただろうし、ひとりりで出歩くこともなかったでしょう」

当時は、外務省の海外安全ホームページで事前確認する方法はあったものの、中村さんも含め一般的に旅先における日本人の危機意識は低かったようだ。一方ここ数年、世界情勢は混迷その対策として、2014年に外務省による〈たびレジ〉が開設された。専用サイトで渡航先やパスポート等の情報を入力し登録すれば、渡航する国や地域の在外公館から様々な情報が電子メールで届くようになる。

旅先の安全情報を提供。 緊急時の備えにも。

〈たびレジ〉の登録後に送られてくるメールには、渡航する地域の治安や感染症等に関する情報が記載されている。現地の在外公館の連絡先も併記されているため、旅行中に日本語での問い合わせも可能だ。また、登録した情報は、渡航先で大規模な事件、事故、災害等が発生した際に現地の在外公館による安全確認にも利用される。

「旅先で気の緩みは禁物ですが、万々に備える安心感は大変大きい。それに交通機関のストライキ情報も事前にキャッチできるので、早めに対策が立てられる。旅行が決まったら、絶対に登録すべきですね」

登録は無料。 情報の収集にも役立つ。

しかも〈たびレジ〉は、いっさい登録料がかからない。また、旅行が未定でも「簡易登録」で気になる国・地域の情報をメールで得ることもできる。

「国や地域は選択できるので、私はあえて全地域にチェックを入れて登録してみました。そうすると、世界各国、各地域の情報が逐一、メールで送られてきます。紛争やデモ、疫病や自然災害などの即時情報が得られるので、世界で何が起きているのかを読み解くヒントにもなりますね」

世界にアンテナを張るコラムニストらしい活用だ。〈たびレジ〉が旅先を万全にし、海外を旅するための見識を高めてくれるだろう。

たびレジとは？

海外へ行く際、事前に旅行日程、滞在先、連絡先などを専用サイトから登録することで、渡航先の最新情報や緊急事態発生時の連絡等が電子メールで受け取れる無料配信サービス。

まずは登録を！ **無料**

① 〈たびレジ〉の登録サイトにアクセス。

たびレジ 検索

URL <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

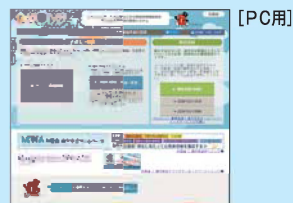


② 「たびレジ登録」の「カンタン新規登録」から進み、メールアドレスを入力。

③ 送られてくるメールにあるURLから登録ページにアクセスし、連絡先や旅行予定を入力。

- 家族や職場の人などが同様の情報を受信できるよう、渡航者以外のメールアドレスも追加可能。
- 旅行自体が未定でも、「簡易登録」ができる。内容の変更・削除も自由。

④ 「登録完了のお知らせ」メールが届き、登録完了。



外務省
Ministry of Foreign Affairs of Japan

☎外務省領事局政策課 ☎03-5501-8000 (内線:5370)